

梅が見ごろを迎える太宰府天満宮で、池坊が紅白の梅のいけばなを奉納

## 「第65回太宰府天満宮献華祭」 斎行 ＜取材のご案内＞

2月17日（日）10:30～11:00「参進の儀」、11:00～12:00「献華の儀」  
太宰府天満宮（福岡県太宰府市宰府4-7-1）にて

延べ186点のいけばな作品を展示する「奉賛いけばな池坊展」も開催  
2月15日（金）～18日（月） / 太宰府天満宮廻廊

華道家元池坊（本部：京都市中京区）は、梅が見ごろを迎える太宰府天満宮で、華道の上達を願って紅梅と白梅のいけばなを奉納する恒例行事「第65回太宰府天満宮献華祭」を、2月17日（日）に行います。概要は下記の通りです。

### ◆和服姿の女性や稚児、牛がひく花車が参道まで練り歩く

#### 「参進の儀」（10:30～11:00）

西鉄太宰府駅前から太宰府天満宮本殿への参道を、和服姿の池坊献華奉仕者、稚児衣装を身にまとった太宰府幼稚園園児や、花車の一行が行進します。



### ◆紅白の梅のいけばなを、神前に奉納する

#### 「献華の儀」（11:00～12:00）

荘厳な雰囲気の中、紅白の梅でいけばなを生け、神前に奉納します。

献華奉仕者：  
・池坊中央研修学院 教授 森部 隆（もりべ たかし）  
（池坊久留米支部所属 / 福岡県朝倉市在住）  
・池坊中央研修学院 講師 龍 徹（りゅう とおる）  
（池坊三潁支部所属 / 福岡県みやま市在住）



記

◆日時 2月17日（日）10:30～11:00「参進の儀」（西鉄太宰府駅前より～太宰府天満宮参道お練り）  
11:00～12:00「献華の儀」（本殿 神前にて献華）

◆会場 太宰府天満宮（福岡県太宰府市宰府4-7-1）

◆内容 「参進の儀」では、和服姿の池坊献華奉仕者、稚児衣装を身にまとった太宰府幼稚園園児や、花車の一行が、西鉄太宰府駅を出発し、太宰府天満宮本殿への参道を行進します。  
「献華の儀」では、池坊の献華奉仕者が紅白の梅でいけばなをいけ、神前に奉納します。

以上

### ◆「奉賛いけばな池坊展」について

2月15日（金）～18日（月）の期間、太宰府天満宮廻廊において、九州各地の池坊の会員による、延べ186点のいけばな作品を展示する「奉賛いけばな池坊展」を開催します。2月15日（金）、16日（土）には、花展出瓶者の中で最高齢96歳の村上リエ（三井筑紫支部所属/福岡県久留米市在住）氏の作品も展示されます。

### ◆当日の取材についてお願い

お手数ですが会場準備の都合上、**2月15日（金）まで**に別紙<取材返信用紙>にて、ご参加の有無をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

E-メールでお申し込みの方は、右記のQRコードを読み込んでいただくと便利です。

取材申込用  
QRコード



# 《 ご取材返信用紙 》

E-mail: [ikenobo@tm-office.co.jp](mailto:ikenobo@tm-office.co.jp) FAX: 06-6231-4440

梅が見ごろを迎える太宰府天満宮で、池坊が紅白の梅のいけばなを奉納

## 「第65回太宰府天満宮献華祭」 齋行

### < 取材のご案内 >

2月17日（日） 10:30～11:00「参進の儀」、11:00～12:00「献華の儀」  
太宰府天満宮（福岡県太宰府市宰府4-7-1）にて

お手数ですが、下記に必要事項をご記入のうえ、**2月15日（金）まで**にご返信をお願い申し上げます。

※下記に✓マークをご記入ください

**ご出席**       **ご欠席**

御 社 名

部 署 名

お名前(ふりがな)

ご取材人数

名

撮影形態

スチール

ムービー

撮影なし

連絡先

TEL

FAX

E-MAIL

備考欄

※ご質問・ご要望等がありましたらご記載ください。

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

一般財団法人池坊華道会 堀江・安藤 TEL : 075-231-4922 FAX : 075-255-3568  
株式会社T Mオフィス 馬場・松ヶ根 TEL : 06-6231-4426 FAX : 06-6231-4440  
E-MAIL : [ikenobo@tm-office.co.jp](mailto:ikenobo@tm-office.co.jp)